

事業報告書

令和3年5月1日 至 令和4年4月30日

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 富永医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団(☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 兵庫県芦屋市公光町 10 番 20 号
- (3) 設立認可年月日 平成 2 年 3 月 05 日
- (4) 設立登記年月日 平成 2 年 3 月 29 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長		
理 事		
理 事		
理 事		
理 事		
理 事		
監 事		

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所
診療所	富 永 医 院	兵庫県芦屋市公光町 10 番 20 号

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事

令和3年06月04日
 令和3年06月23日
 令和3年06月29日
 令和4年03月25日

社員総会理事報酬改定の件
 令和3年度決算報告書承認
 令和3年度資産の総額の変更届け
 令和4年度事業計画及び収支予算設定の件

様式 10-6

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 富永医院

所在地 兵庫県芦屋市公光町 10 番 20 号

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 4 月 30 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	54,539	I 流 動 負 債	2,282
II 固 定 資 産	2,123	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	1,703	負 債 合 計	2,282
2 無 形 固 定 資 産		純 資 産 の 部	
3 その他の固定資産	420	科 目	金 額
III 繰 延 資 産	0	I 資 本 金	20,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	34,380
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	54,380
資 産 合 計	56,662	負 債 ・ 純 資 産 合 計	56,662

法人名 医療法人社団 富永医院

所在地 兵庫県芦屋市公光町 10 番 20 号

損 益 計 算 書

(自 令和 3 年 5 月 1 日 至 令和 4 年 4 月 30 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事 業 損 益	
A 本来業務事業損益	
1 事 業 収 益	51,478
2 事 業 費 用	47,184
本来業務事業益	4,294
事 業 利 益	4,294
II 事 業 外 収 益	1
III 事 業 外 費 用	0
経 常 利 益	4,295
IV 特 別 利 益	2,854
V 特 別 損 失	0
税引前当期純利益	7,149
法 人 税 等	211
当 期 純 利 益	6,938

様式 10-2

※医療法人整理番号

法人名 医療法人社団 富永医院

所在地 兵庫県芦屋市公光町 10 番 20 号

財 産 目 録

(令和 4 年 4 月 30 日現在)

1. 資 産 額	56,662 千円
2. 負 債 額	2,282 千円
3. 純 資 産 額	54,380 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	54,539
B 固 定 資 産	2,123
C 繰 延 資 産	0
D 資 産 合 計 (A+B+C)	56,662
E 負 債 合 計	2,282
F 純 資 産 (D-E)	54,380

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有 (部分的に賃借))
 建 物 (□法人所有 □賃借 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 富永医院

所在地 兵庫県芦屋市公光町10番20号

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業の内 容	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

該当なし

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業 者との関 係	取引の内 容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 関係事業者ごとに記載すること。
 2 種類は医療法施行規則第32条の6に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。
 3 近親者である場合には続柄を記載する。
 イ 次に定める取引については上記の注記を要しない。
 ロ 取引条件が一般の取引と同様であることが明白な取引。
 4 役員に対する報酬、賞与及び退職慰労金の支払い
 該当する取引がない場合には「該当なし」と記載する。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 富永医院
理事長 富永 幸治 様

私は、医療法人社団 富永医院の令和3年会計年度（令和3年5月1日から令和4年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年7月19日

医療法人社団 富 永 医 院

監 事 宮 岡 弘 倫